

# 令和4年度事業計画書

令和4年5月12日

## 1 舞台公演事業

幼児・児童を中心としてゆたかな情操の涵養と創意性を育み、次代を担う子ども達の人間力を醸成し、より良い社会の形成と芸術文化の振興に資するため、新型コロナウイルス感染症対策を徹底的に取り入れながら、全国の保育園・幼稚園・福祉施設等で、人形劇を主体とした公演を1,050回実施する。

公益財団法人すぎのこ芸術文化振興会主催の小劇場公演を2回実施する。

経済産業省「事業再構築補助金」に係る補助事業として、全国の保育園・幼稚園を中心に、児童演劇を従来のリアル観劇に加えライブ&アーカイブ配信で提供する。

## 2 国際交流事業

芸術文化を通して、多文化の理解を深めるために、世界各国の民話、伝説及び昔話等の蔵書や資料を整備し、新型コロナウイルス感染症収束後の交流活動に向け、備える。

## 3 施設運営事業

新型コロナウイルス感染症対策を徹底的に取り入れながら、芸術文化活動及び自然体験活動にかかわる団体又は個人に孺恋研修センターの諸施設を開放する。

① 野外活動施設「わんぱく村」を、延べ宿泊数20泊開放する。

② 宿泊研修施設「すぎのこ山荘」を、延べ宿泊数60泊開放する。

## 4 講習研修事業

新型コロナウイルス感染症対策を徹底的に取り入れながら、みんなの伝承に効果的な「影絵紙芝居」の作り方使い方、及び、保育に役立つ「人形劇の活用法」等の指導、「演育」ワークショップ、及び「マスク越し発声」の指導の講習会に講師を派遣し、講習会を5回実施する。

## 5 教材及び機関紙の発行(出版・企画事業)

(1) 各種教材の普及頒布

① 影絵紙芝居の作り方、各月の影絵紙芝居DVD等の普及頒布

② 保育者のための「人形劇じゃない人形劇」(人形劇指導書)の普及頒布

③ 環境教育劇テキスト兼絵本の普及頒布

(2) 季刊紙「すぎのこ」を年4回発行する。

(3) ホームページの充実

(4) 「演育チャンネル」を全国の保育園・幼稚園を中心に普及する。

## 6 その他

(1) 本年度各事業を遂行する為、基金及び運営資金のための募金、並びに補助金・助成金等の要望を続ける。

(2) 「演育」事業を遂行するために、「心を育てるすぎのこ演育」を研究会等を通じて、理論の構築に取り組む。